

2026年度

下安井助元幹線・8-1

福山市駅家町地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=60.6m 重力式擁壁工 L=60.6m (V=41m <sup>3</sup> ) 路盤工 A=207m <sup>2</sup> 表層工 A=210m <sup>2</sup>	

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（下安井助元幹線・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第6節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

#### 第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 第2章 材料

#### 第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

### 第3章 施工条件

#### 第1節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

### 第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

#### 1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

#### 2 再生資源利用計画書

#### 3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

#### 1 再生資源利用実施書

#### 2 再生資源利用促進実施書

#### 3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

### 第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

### 第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

## 第4章 その他

### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-08.04.01(0)  1 公共(一般)	≪凡例≫ Co・・・コンクリート      As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック      BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン      TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超)	50	m3			SPK25040002 00  単第0 -0001 表
残土等処分					Y1E01011003 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費					F0000000001 00
	50	m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01060102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	100	m3			単第0 -0002 表
埋戻し 【土質区分, 土質】					Y1E01060103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	40	m3			単第0 -0003 表
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1E010605 レベル3
	1	式			
重力式擁壁					Y1E01060502 レベル4
		m3			
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石無し 均しCo有り					SPK25040071 00
	41	m3			単第0 -0004 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1G0204 レベル2
	1	式			
舗装打換え工					Y1G020402 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装厚】					Y1G02040201 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	64	m			SPK25040307 00 単第0 -0005 表
舗装版破碎 【舗装版種別, 舗装版厚】					Y1G02040202 レベル4
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	180	m2			SPK25040306 00 単第0 -0006 表
殻運搬 【殻種別】					Y1G02040205 レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	9	m3			SPK25040155 00 単第0 -0007 表
殻処分 【殻種別】					Y1G02040206 レベル4
		m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費					F0000000002 00
	21	t			
下層路盤 【路盤材種類, 路盤材規格, 仕上り厚】					Y1G02040207 レベル4
		m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK25040235 00
	207	m2			単第0 -0008 表
上層路盤 【路盤材種類, 路盤材規格, 仕上り厚】					Y1G02040208 レベル4
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK25040237 00
	207	m2			単第0 -0009 表
表層 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】					Y1G02040211 レベル4
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK25040244 00
	210	m2			単第0 -0010 表
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			

# 本工事費 内訳表

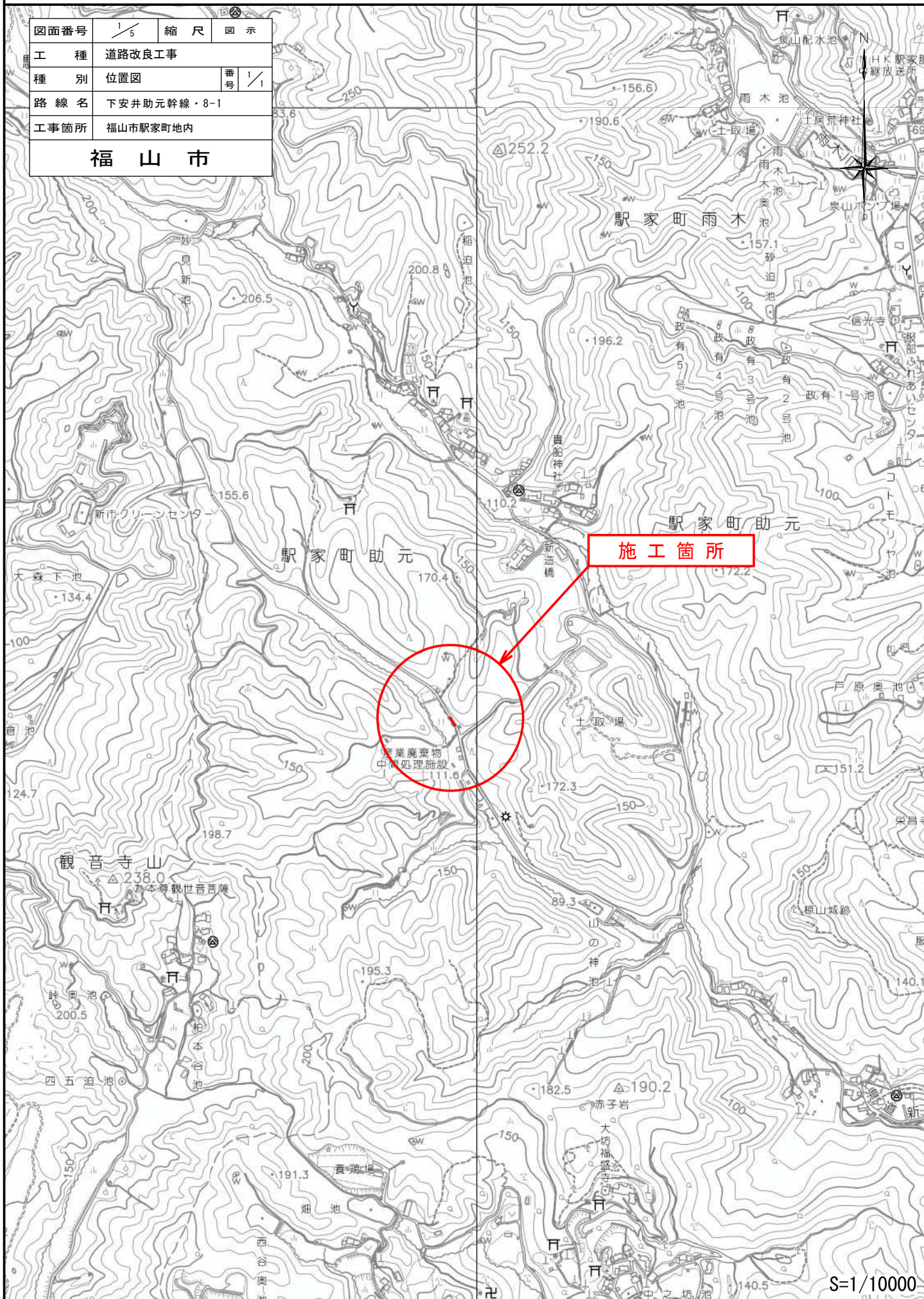
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	32	人			
**直接工事費** #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
**共通仮設費計**					
**純工事費**					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

# 本工事費 内訳表

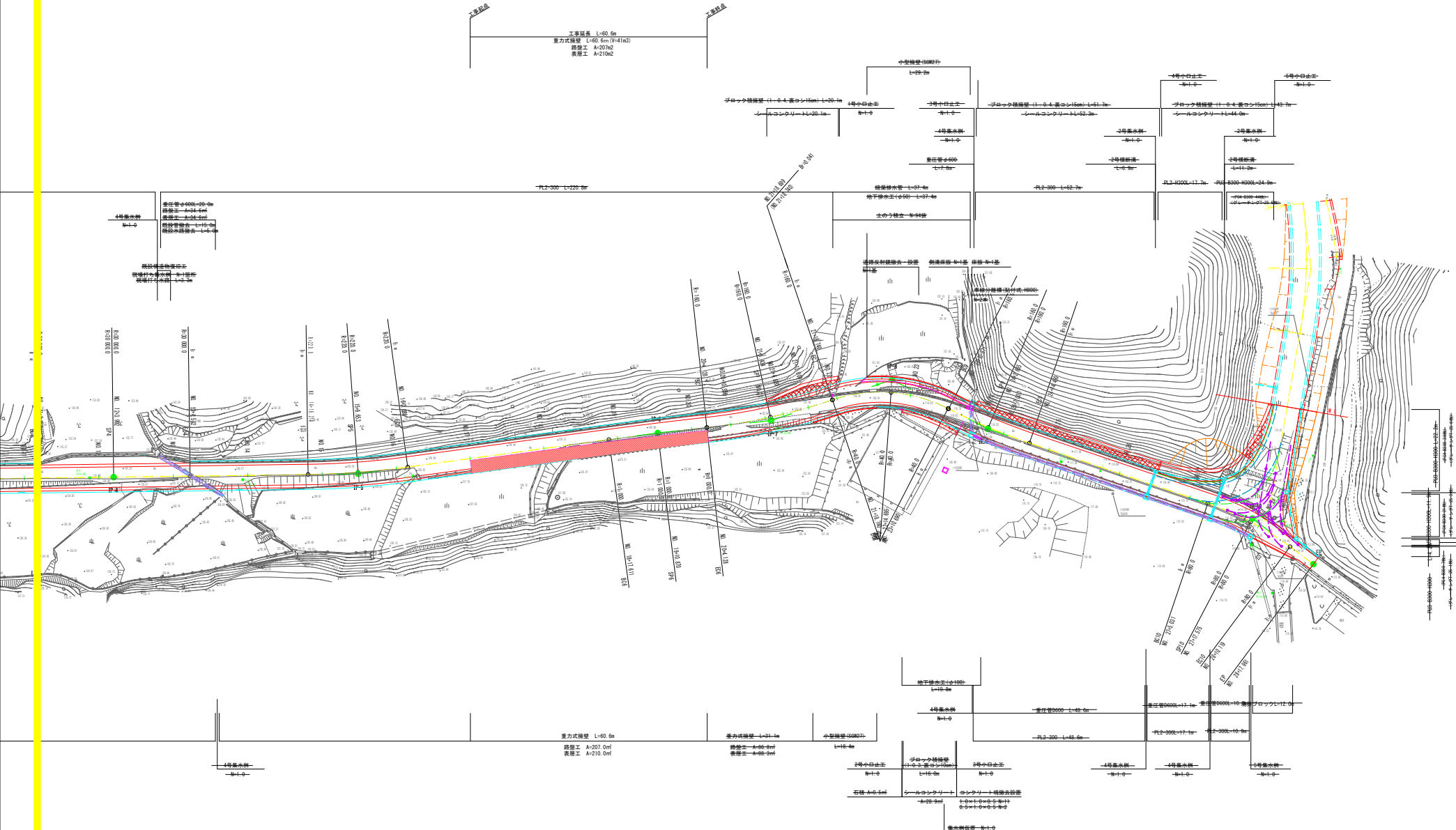
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**工事原価**					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対象額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報…… 対象額…… 率……					
**工事費計**					
**契約保証費計**					

# 位置図

図面番号	1/5	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	下安井助元幹線・8-1		
工事箇所	福山市駅家町地内		
<b>福山市</b>			



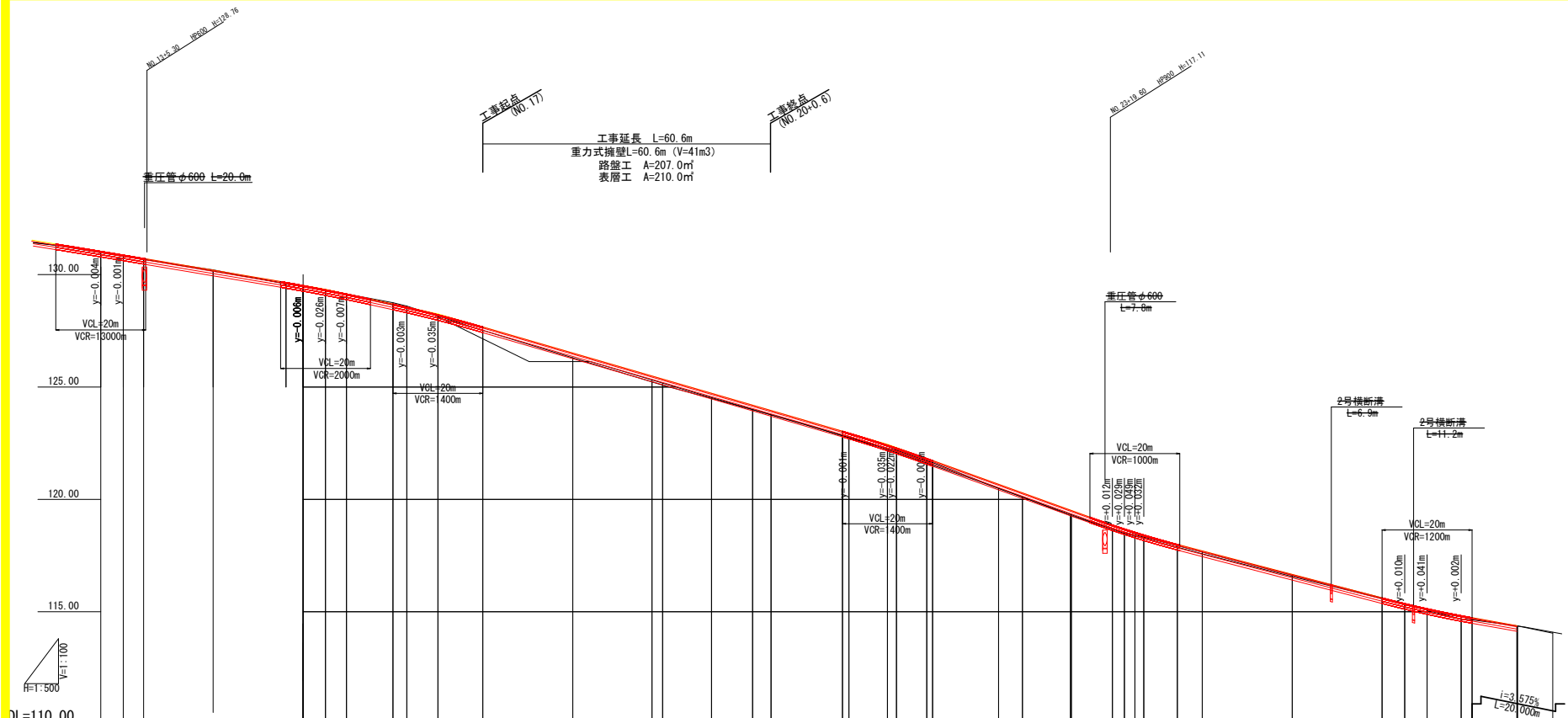
S=1/10000



IP	BP	IP-1	IP-2	IP-3	IP-4	IP-5	IP-6	IP-7	IP-8	IP-9	IP-10	EP	
TA		6° 39' 26"	39° 46' 29"	25° 17' 55"	0° 4' 42"	6° 59' 52"	1° 31' 10"	2° 23' 40"	45° 49' 28"	8° 26' 43"	7° 58' 5"		
R		150.000	35.000	50.000	30000.000	220.000	1000.000	160.000	40.000	160.000	80.000		
TL		9.724	9.364	11.222	20.540	13.451	13.259	17.374	16.907	11.616	12.648		
L	CL	17.429	18.188	22.077	41.080	26.969	26.517	34.612	31.991	23.589	25.088		
SL		0.253	1.216	1.244	0.007	0.411	0.088	0.940	-3.426	0.436	0.994		
Dis		27.088	40.363	52.703	135.645	65.678	81.234	30.633	34.280	28.903	75.035	20.489	
BC		NO. 0- 1.637	NO. 2+ 7.126	NO. 4+17.492	NO. 11+ 3.452	NO. 14+16.218	NO. 18+17.611	NO. 21+18.740	NO. 23+10.690	NO. 24+14.460	NO. 28+10.119		
EC		NO. 0+15.792	NO. 3+ 5.315	NO. 5+19.569	NO. 13+ 4.532	NO. 16+ 3.088	NO. 20+ 4.128	NO. 21+18.740	NO. 23+10.671	NO. 27+ 5.031			
X座標		-156923.853	-156944.831	-156979.184	-156992.224	-157078.732	-157120.548	-157164.253	-157181.412	-157194.072	-157220.775	-157285.126	-157305.092
Y座標		103527.623	103544.759	103580.208	103631.272	103735.752	103786.397	103854.872	103880.248	103912.105	103923.167	103961.756	103966.359

※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	道路改良工事(下井助元幹線・8-1)		
図面名	平面図		
作成年月日	2026年4月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 5
工事箇所	福山市駅家町地内		
事業者名	福山市		



DL=110.00

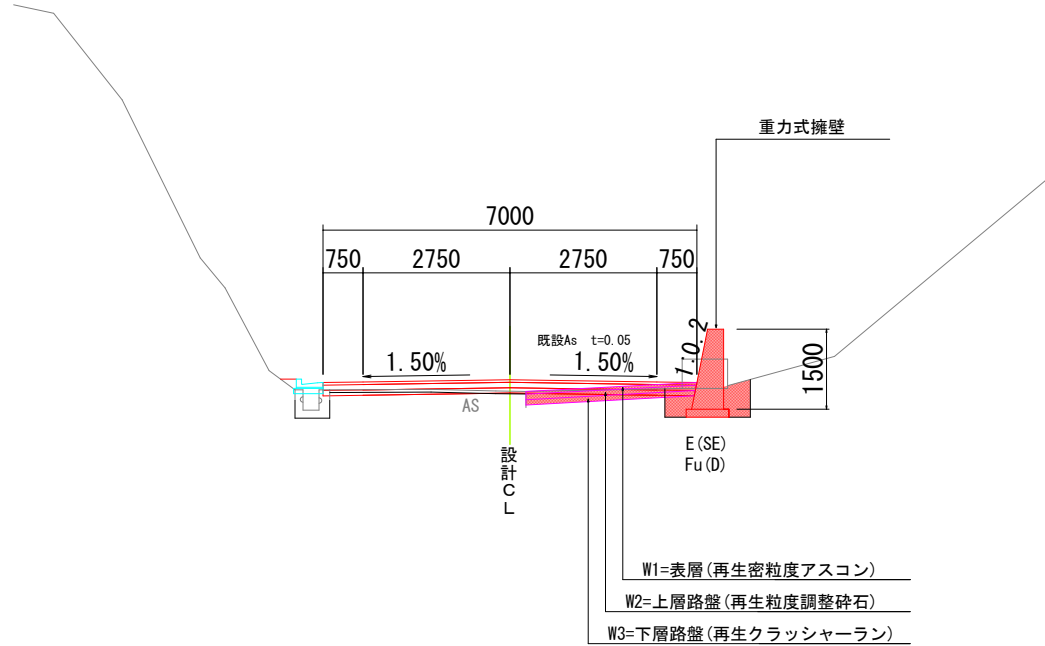
勾配	0.000%	0.030%	0.029%	0.035%	0.047%	0.043%	0.024%	0.029%	0.040%	0.031%	0.095%	0.530%	0.380%	0.169%	0.180%	0.190%	0.190%	0.191%	0.190%	0.195%	0.204%	0.218%	0.180%	0.189%	0.189%	0.180%	0.152%	0.147%	0.068%	0.056%	0.047%	0.032%	0.005%	0.036%	0.046%	0.038%	0.010%		
變計																																							
切土																																							
坪面計	131.00	130.84	130.718	130.16	129.647	129.513	129.324	129.138	128.690	128.591	128.215	127.670	126.510	125.489	125.350	124.720	124.190	123.951	123.638	122.415	122.284	121.928	118.500	118.862	118.697	118.418	117.996	117.707	116.662	115.617	115.385	115.136	114.926	114.736	114.380	114.09			
巻戻計	131.00	130.69	130.718	130.16	129.647	129.513	129.324	129.138	128.65	128.52	128.12	127.14	126.13	125.489	125.350	124.53	124.190	123.76	123.951	122.08	122.415	121.61	118.33	118.862	118.54	118.35	117.94	117.66	116.63	115.62	115.36	115.10	114.78	114.70	114.37	114.09			
追加距離																																							
標準距離	5.000	4.532	4.532	15.468	16.218	3.782	5.000	4.653	10.347	3.088	6.912	10.000	20.000	17.611	2.389	10.870	9.130	4.128	15.823	8.568	2.000	6.749	14.695	5.305	10.689	9.129	2.685	7.000	7.460	5.540	20.000	5.031	4.969	7.575	2.423	10.000	7.842		
測点	15.000	NO.13	EC4	NO.14	BS5	NO.15	+5.000	SP5	NO.16	EC3	+10.000	NO.17	NO.18	SP6	NO.19	SP6	NO.20	EC6	NO.21	+12.000	NO.22	SP8	NO.23	EC8	NO.24	SP9	+7.000	EC9	NO.25	NO.26	NO.27	BO10	SP10	NO.28	+10.000	EP			
曲線		R=∞ L=31.686		R=∞ L=54.523	IP 5 IA=6°59'52" CL=26.869 SL=0.411 R=220.000 LC=26.869				R=1000.000 LC=26.517					R=160.000 LC=34.612					IP 7 IA=12°22'40" CL=34.612 SL=0.940 R=160.000 LC=34.612					R=40.000 LC=31.991															
片勾配補付図	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%	-1.50%		

※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	道路改良工事(下井助元幹線・8-1)		
図面名	縦断面		
作成年月日	2026年4月		
縮尺	図示	図面番号	3 / 5
工事箇所	福山市駅家町地内		
事業者名	福山市		

# 標準横断図

S=1:25

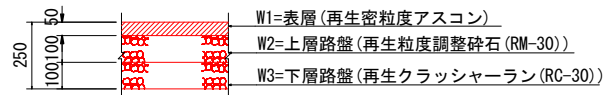


## 凡 例

記号	種別
C(As)	アスファルト舗装取壊し(幅員)
C(Co)	コンクリート取壊し(断面)
C(CoB)	コンクリートブロック取壊し(断面)
C1(SE)	掘削 片切 (土砂)
C2(SE)	掘削 小規模 (土砂)
C(S)	掘削 オープン (石積)
C(粘)	掘削 オープン (粘性土)
C(表)	掘削 オープン (表土)
B1a	路床盛土 (W<2.5m)
B1b	(2.5≤W<4.0m)
B1c	(4.0≤W)
B2a	路体盛土 (W<2.5m)
B2b	(2.5≤W<4.0m)
B2c	(4.0≤W)
B3	路肩盛土
B4	畦畔盛土
E(SE)	床掘(土砂)
Fu(C)	埋戻 1.0≤W1<4.0m
Fu(D)	埋戻 W1<1.0m
K	基面整正
L1	切土法面
lc	切土法面整形
L2	盛土法面
lb	盛土法面整形
W1	車道舗装 表層
W2	上層路盤
W3	下層路盤

## 舗装構成図

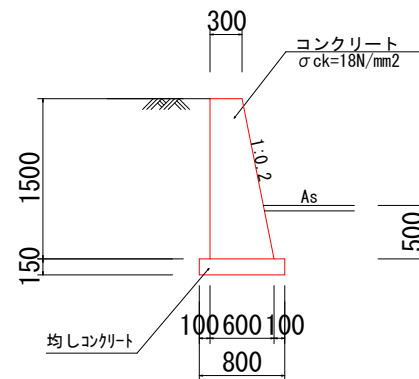
S=1:10



## 構造図

SGW46

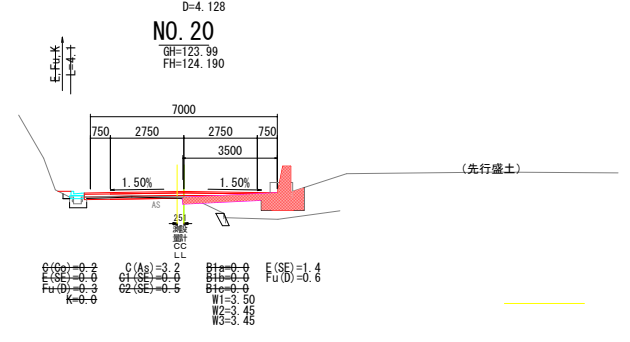
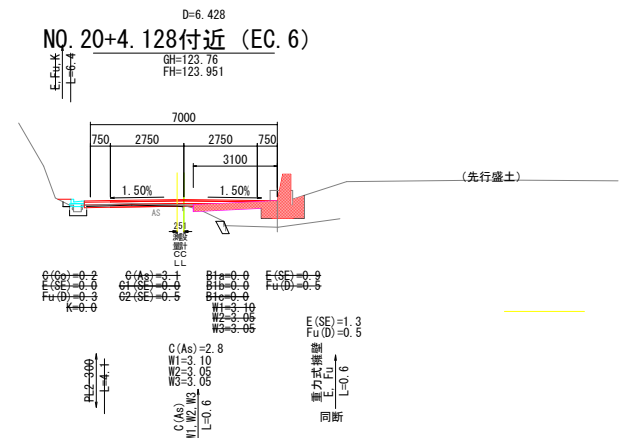
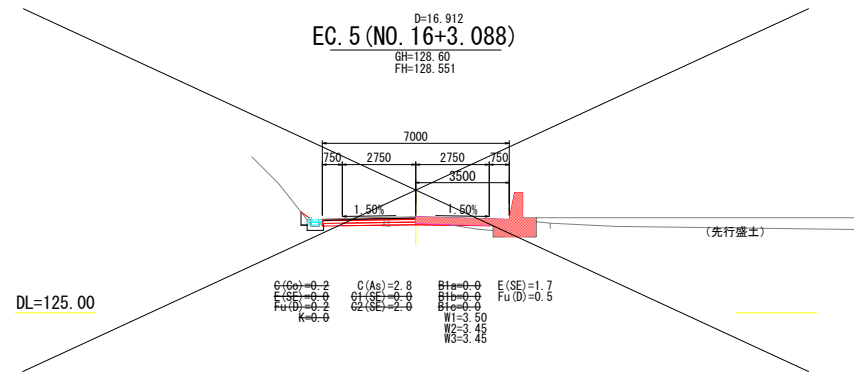
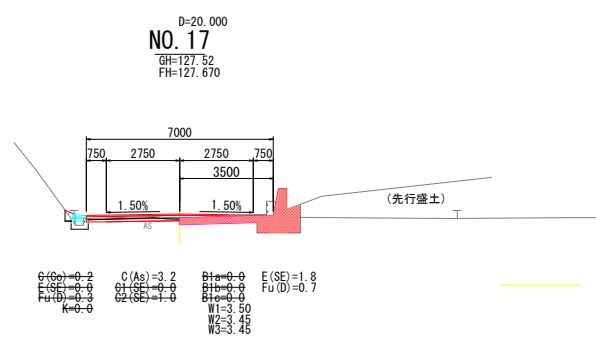
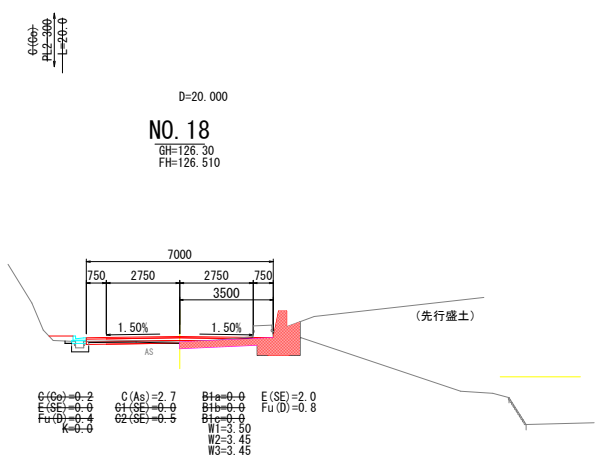
S=1:25



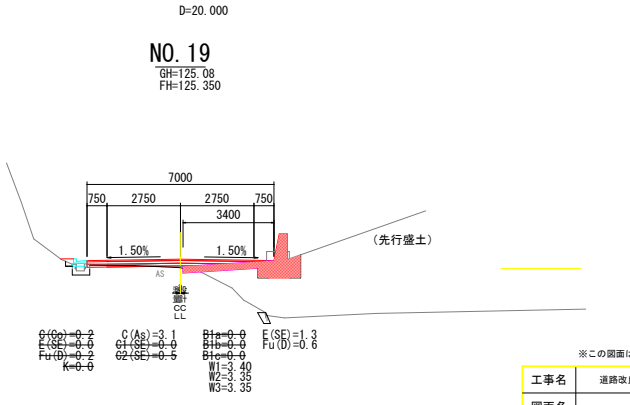
種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m <sup>2</sup>	0.68
型枠		m <sup>2</sup>	3.03
均しコンクリート	t=150	m <sup>2</sup>	0.12

※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	道路改良工事(下安井助元幹線・8-1)		
図面名	各種図面		
作成年月日	2026年4月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 5
工事箇所	福山市駅家町地内		
事業者名	福山市		



DL=125.00



※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	道路改良工事(下安井助元幹線・8-1)		
図面名	横断面		
作成年月日	2026年4月		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 5
工事箇所	福山市駅家町地内		
事業者名	福 山 市		

以下 参考図書

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90% 材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,143.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=9 距離1.5km以下(1.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0002 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73%

労務構成比: 74.16%

材料構成比: 7.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,247.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

頁0 -0010

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0003 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,063.8000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		



# 施工単価表

頁0 -0012

重力式擁壁

SPK25040071

単第0 -0004 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石無し 均しCo有り

1

m3 当り

機械構成比: 3.06%

労務構成比:

69.15%

材料構成比: 27.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

74,943.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	1.98%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

頁0 -0014

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0005 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0006 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85% 労務構成比:

81.24% 材料構成比: 5.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)

材料構成比: 16.08%

単第0 -0007 表

標準単価: 1

m3 当り

2,385.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

# 施工単価表

頁0 -0018

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0008 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0008 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 30~0mm	74.21%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1	全仕上り厚(mm) -(全ての費用)		B=3 RC-30		
<b>【路盤材単価】</b> 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0020

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0009 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比:

37.08% 材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0009 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比:

37.08% 材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0022

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0010 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0010 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

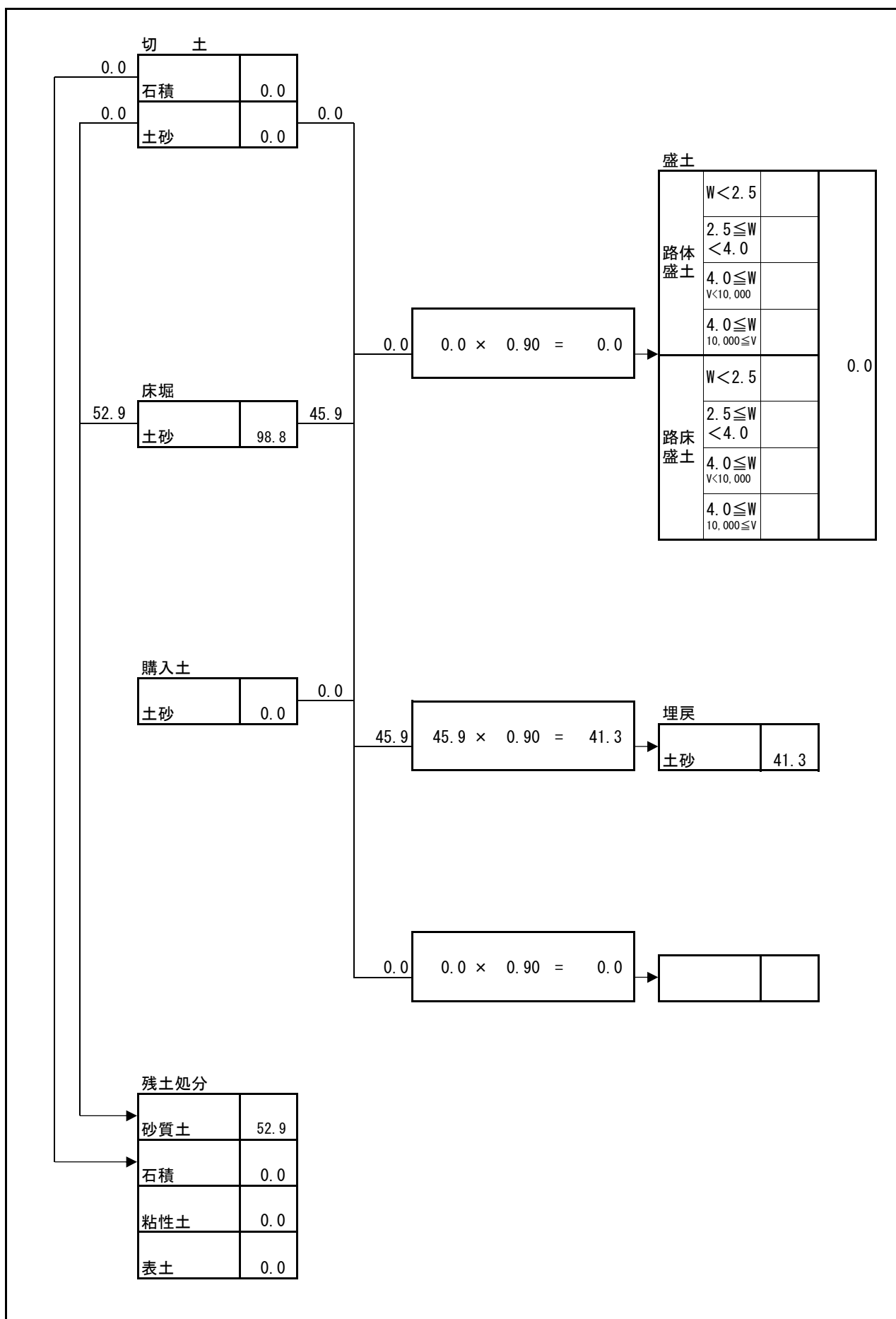
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

## 設計数量総括表

工事名：道路改良工事(下安井助元幹線・8-1)

工種	種別	細別	規格	単位	計算数量	設計数量	摘要
道路土工				式	1	1	
	掘削工			式	1	1	
		土砂等運搬	小規模(土砂)	m3	52.9	50	
		残土処分		m3	52.9	50	
擁壁工				式	1	1	
	作業土工			式	1	1	
		床掘り	土砂	m3	98.8	100	
		埋戻し	土砂	m3	41.3	40	
	場所打擁壁工			式	1	1	
		重力式擁壁	平均H=1000以上2000以下	m3	40.9	41	
舗装工				式	1	1	
	アスファルト舗装工			式	1	1	
		舗装版切断	As舗装版 舗装厚15cm以下	m	63.8	64	
		舗装版破砕	As舗装版 舗装厚15cm以下	m2	181.8	180	
		殻運搬		m3	9.1	9	
		殻処分		t	21.4	21	
	アスファルト舗装工			式	1	1	
		下層路盤(車道部)	クラッシュラン(RC-30), t=10cm	m2	207.0	207	
		上層路盤(車道部)	粒調砕石(RM-30), t=10cm	m2	207.0	207	
		表層(車道・路肩部)	再生As, t=5cm	m2	210.0	210	

# 土量配分表



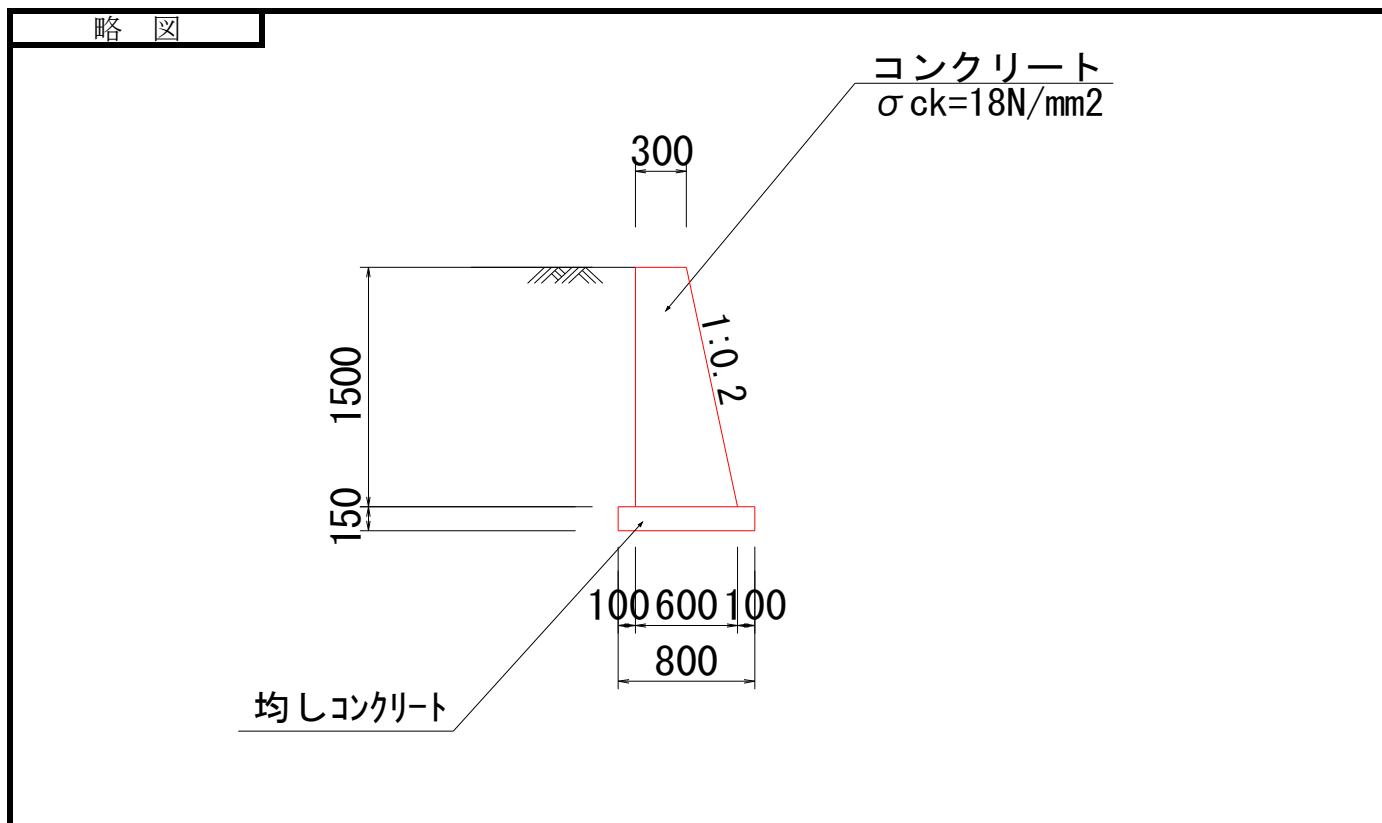




# 単位数量計算書

細 別：重力式擁壁  
規 格：SGW46

1.0 m当り



材料/規格	算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.30+0.60)/2*1.50=$ 0.675	0.675 m <sup>3</sup>
型枠 無筋	$1.50+1.50*\sqrt{(1+0.20^2)}=$ 3.030	3.030 m <sup>2</sup>
均しコンクリート t=15cm	$0.8*0.15$ 0.120	0.120 m <sup>3</sup>





# 舗装面積計算表

工 種：舗装工  
 種 別：  
 細 別：

測 点	距 離(m)	路盤			表層			摘 要
		W(m)	平均W(m)	面 積(m <sup>2</sup> )	W(m)	平均W(m)	面 積(m <sup>2</sup> )	
右側								
No, 17		3.45			3.50			
No, 18	20.0	3.45	3.45	69.0	3.50	3.50	70.0	
No, 19	20.0	3.35	3.40	68.0	3.40	3.45	69.0	
No, 20	20.0	3.45	3.40	68.0	3.50	3.45	69.0	
	0.6	3.05	3.25	2.0	3.10	3.30	2.0	
小 計				207.0			210.0	
合 計				207.0			210.0	